



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
JIS Z 7253:2019, 日本

改訂日 26-3-2024

改訂番号 1

1. 化学品及び会社情報

製品名 Viscosity Reference Standard General Purpose Type N26, UKAS ISO 17025 / ISO 17034, 100 mL / AP Dual-branded

製品コード AP-N26-100

登録番号 情報なし

安全データシート の供給者の詳細

供給者

LGC GmbH
Louis-Pasteur-Straße 30
14943 Luckenwalde
GERMANY

Tel: +49(0) 3371 689
Fax: +49(0) 3371 689 5099
Email: info@lgc-germany.com

Web : www.lgcstandards.com

緊急連絡電話番号

For Hazardous Materials or Dangerous Goods Incident
Spill, Leak, Fire Exposure, or Accident
Call CHEMTREC:
USA & Canada 1-800-424-9300
Rest of the world +1 703-741-5970

電子メールアドレス sds-request@lgcgroup.com

化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 検査室での使用

推奨されない用途 情報なし

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

日本政府によるGHS分類

急性毒性(経口)	区分に該当しない
急性毒性(経皮)	区分に該当しない
急性毒性(吸入) - ガス	区分に該当しない
急性毒性(吸入) - 蒸気	区分に該当しない



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
JIS Z 7253:2019, 日本

AP-N26-100 - Viscosity Reference Standard General
Purpose Type N26, UKAS ISO 17025 / ISO 17034, 100
mL / AP Dual-branded

改訂日 26-3-2024

急性毒性(吸入) - 粉じん／ミスト	区分 4
皮膚腐食性／刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
授乳に対する又は授乳を介した影響	授乳に対する又は授乳を介した影響はない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	区分に該当しない
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない
水生環境有害性 長期(慢性)	区分に該当しない
オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素



注意喚起語

警告

危険有害性情報

日本政府によるGHS分類
吸入すると有害

注意書き

安全対策

- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレ－の吸入を避けること
- ・屋外又は換気の良い場所だけで使用すること

応急措置

- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
- ・気分が悪いときは医師に連絡すること

保管

- ・該当しない

廃棄

- ・該当しない



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
JIS Z 7253:2019, 日本

AP-N26-100 - Viscosity Reference Standard General
Purpose Type N26, UKAS ISO 17025 / ISO 17034, 100
mL / AP Dual-branded

改訂日 26-3-2024

他の危険有害性

情報なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

化学的性質 有機化合物の混合物

化学品の名称	CAS No.	重量%	化審法インベ ントリ	化審法番号	安衛法インベ ントリ	安衛法番号
Dec-1-ene, dimers, hydrogenated	68649-11-6	50 - 60%	既存	(6)-1109	既存	(2)-10

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

該当しない

労働安全衛生法

通知対象物質

該当しない

表示対象物質

該当しない

毒物及び劇物取締法

該当しない

4. 応急措置

一般的なアド バイス

治療を行う 医師にこのSDSを示すこと。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移すこと。症状が続く 場合には、医師に連絡すること。呼吸が停止し
ている場合には、人工呼吸を行うこと。直ちに医師の手当てを受けること。

皮膚に付着した場合

皮膚を石けん(鹼)と水で洗うこと。

眼に入った場合

上下のまぶた(瞼)を持ち上げながら最低15分間多量の水でよく 洗うこと。医師に相談する
こと。

飲み込んだ場合

無理に吐かせないこと。口をすすぐこと。意識のない者には、何も口から与えてはならな



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
JIS Z 7253:2019, 日本

AP-N26-100 - Viscosity Reference Standard General
Purpose Type N26, UKAS ISO 17025 / ISO 17034, 100
mL / AP Dual-branded

改訂日 26-3-2024

い。医師の手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 咳及び／又は喘鳴。呼吸困難。

応急措置をする者の保護に必要な注意事項 医療者が物質の関与を認識していることを確認し、彼ら自身の保護及び汚染の拡大を防止するための措置を講じること。蒸気又はミストを吸い込まないようにすること。指定された個人用保護具を着用すること。詳細については項目8を参照。

医師に対する特別な注意事項 症状に応じて治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 現地の状況及び周囲環境に適した消火方法を用いること。

使ってはならない消火剤 高圧水で漏出物を散乱させないこと。

特有の危険有害性 情報なし。

特有の消火方法 水噴霧でドラムを冷却すること。
大規模火災 警告：放水では十分な消火の効果が得られない場合がある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。個人用保護具を使用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 十分換気されているか確認すること。蒸気又はミストを吸い込まないようにすること。指定された個人用保護具を着用すること。

緊急対応を行う者のための保護具 項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。

環境に対する注意事項 環境影響情報の詳細情報については項目12を参照のこと。

封じ込め方法 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。

浄化方法 回収して適切に表示された容器に移すこと。

二次災害の防止策 汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。

その他の情報 項目7及び項目8に記載されている保護措置を参照すること。



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
JIS Z 7253:2019, 日本

AP-N26-100 - Viscosity Reference Standard General
Purpose Type N26, UKAS ISO 17025 / ISO 17034, 100
mL / AP Dual-branded

改訂日 26-3-2024

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項

産業衛生安全対策規範に従って取り扱うこと。蒸気又はミストを吸い込まないようにすること。十分換気されているか確認すること。換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

衛生対策

皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。休憩前及び作業後に手を洗うこと。適切な手袋及び眼／顔面保護具を着用する。

保管

安全な保管条件

特定の保管方法や輸送時の温度条件については、製造者証明書を参照すること。保証書内に他の指示がない限りは、もとの容器で保管すること。容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

シャワー
洗眼場
換気システム。

許容濃度

この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない。

生物学的モニタリング指標

供給時のこの製品は、各地域の規制機関が独自に生物学的制限値を定めている危険有害性物質を一切含んでいない

環境ばく露防止

いかなる下水管の中、地面上又はいかなる水域中にも侵入させないこと。

保護具

呼吸用保護具

通常の使用条件下では保護具は必要ない。ばく露限度を超えるか刺激が生じる場合には、換気及び排気が必要になる。

手の保護具

使用される保護手袋はEC指令89/686/EECの仕様および関連する標準EN374に準拠している必要がある。ニトリルゴム製の保護手袋を着用すること。



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
JIS Z 7253:2019, 日本

AP-N26-100 - Viscosity Reference Standard General
Purpose Type N26, UKAS ISO 17025 / ISO 17034, 100
mL / AP Dual-branded

改訂日 26-3-2024

眼、顔面の保護具 眼に入らないようにする。サイドシールド付き保護眼鏡(又はゴーグル)を着用すること。

皮膚及び身体の保護具 適切な保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

外観	液体	
物理状態	液体	
色	無色	
臭い	かすかな	
臭いのしきい値	情報なし	
特性	値	備考・方法
融点／凝固点		情報なし
沸点又は初留点及び沸騰範囲		情報なし
可燃性(固体、気体)		情報なし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界		
爆発又は可燃の上限界		
爆発又は可燃の下限界		
引火点		情報なし
蒸発速度		情報なし
自然発火点		情報なし
分解温度		情報なし
pH		情報なし
粘度		
動粘性率	> 20.5 mm ² /s	@ 40°C
動的粘度		情報なし
水への溶解度		情報なし
溶解度		情報なし
n-オクタノール／水分配係数(log値)		情報なし
蒸気圧		情報なし
相対ガス密度		情報なし
相対密度		情報なし
粒子特性		
粒径		該当しない
粒径分布		該当しない
その他の情報		
爆発性	情報なし	
酸化特性	情報なし	



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
JIS Z 7253:2019, 日本

AP-N26-100 - Viscosity Reference Standard General
Purpose Type N26, UKAS ISO 17025 / ISO 17034, 100
mL / AP Dual-branded

改訂日 26-3-2024

10: 安定性及び反応性

反応性	情報なし。
化学的安定性	通常の条件下で安定。
危険有害反応可能性	通常のプロセスではない。
避けるべき条件	過剰な熱。
混触危険物質	提供された情報に基づき知見なし。
危険有害な分解生成物	提供された情報に基づき知見なし。
爆発データ	
静電放電に対する感度	なし。
機械的衝撃に対する感度	なし。

11. 有害性情報

急性毒性

毒性の数値尺度 - 製品情報

以下の値はGHS文書の第3.1章に基づいて算出されている

ATEmix(経口)	99,999.00 mg/kg
ATEmix(経皮)	5,456.40 mg/kg
ATEmix(吸入 - ガス)	99,999.00 ppm
ATEmix(吸入 - 粉じん/ミスト)	2.73 mg/l
ATEmix(吸入 - 蒸気)	99,999.00 mg/l

化学品の名称	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
Dec-1-ene, dimers, hydrogenated	-	> 3000 mg/kg (Rabbit)	-

略語及び頭文字
Rabbit: ウサギ

症状 咳及び／又は喘鳴。

製品情報

経口 この化学物質又は混合物の特定試験データはない。



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
JIS Z 7253:2019, 日本

AP-N26-100 - Viscosity Reference Standard General
Purpose Type N26, UKAS ISO 17025 / ISO 17034, 100
mL / AP Dual-branded

改訂日 26-3-2024

吸入	この化学物質又は混合物の特定試験データはない。吸入すると有害である。(成分に基づく)。
皮膚接触	この化学物質又は混合物の特定試験データはない。
眼接触	この化学物質又は混合物の特定試験データはない。
皮膚腐食性／刺激性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	分類できない。
生殖細胞変異原性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。
発がん性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。
生殖毒性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。分類できない。
誤えん有害性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。区分に該当しない。

12. 環境影響情報

生態毒性	区分に該当しない。
未知の危険有害性物質の濃度	混合物の 0 %は水生環境に対する危険有害性が未知の成分で構成されている。



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
JIS Z 7253:2019, 日本

AP-N26-100 - Viscosity Reference Standard General
Purpose Type N26, UKAS ISO 17025 / ISO 17034, 100
mL / AP Dual-branded

改訂日 26-3-2024

残留性・分解性 情報なし。

生体蓄積性 情報なし。

他の有害影響 情報なし。

化学品の名称	EU-REACH(1907/2006)-第59条(1)-高懸念物質の認可対象候補物質リスト	EU-REACH(1907/2006)-内分泌かく乱作用評価対象物質リスト	内分泌かく乱の可能性
Dec-1-ene, dimers, hydrogenated	-	-	-

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。

汚染容器及び包装 空容器を再利用しないこと。

14. 輸送上の注意

IMDG 規制対象外

ADR 規制対象外

IATA 規制対象外

日本

15. 適用法令

国内規制

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

該当しない

労働安全衛生法

該当しない

通知対象物質

該当しない

毒物及び劇物取締法



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
JIS Z 7253:2019, 日本

AP-N26-100 - Viscosity Reference Standard General
Purpose Type N26, UKAS ISO 17025 / ISO 17034, 100
mL / AP Dual-branded

改訂日 26-3-2024

該当しない

消防法:

該当しない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)

該当しない

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律

該当しない

国際規制

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 該当しない

ロッテルダム条約 該当しない

国際インベントリー

TSCA

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

DSL/NDSL

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

EINECS/ELINCS

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

化審法インベントリ

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

IECSC

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

KECL

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

PICCS

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

AIIC

インベントリー準拠状況については供給者まで問い合わせること。

凡例:

TSCA - 米国有害物質規制法セクション8(b)、インベントリー

DSL/NDSL - カナダ国内物質リスト / 非国内物質リスト

EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー / 欧州新規届出商業用化学物質リスト

ENCS - 化審法既存物質

IECSC - 中国現有化学物質名録

KECL - 韓国既存化学物質目録

PICCS - フィリピン化学品・化学物質インベントリー

AIIC - オーストラリア化学物質インベントリー

16. その他の情報

改訂日

26-3-2024

改訂記録

SDSの余白にある記号(*)は、その行が改訂されたことを示す。

安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

凡例 8: ばく露防止及び保護措置

TWA

TW A(時間加重平均)

天井値

最大限界値

Sk*

皮膚兆候

+

感作性物質



安全データシート

この安全データシートは以下の要件に準拠している：
JIS Z 7253:2019, 日本

AP-N26-100 - Viscosity Reference Standard General
Purpose Type N26, UKAS ISO 17025 / ISO 17034, 100
mL / AP Dual-branded

改訂日 26-3-2024

本SDSの編集に使用した主要参考文献及びデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)
米国環境保護庁ChemViewデータベース
欧州化学品局
欧州食品安全機関(EFSA)
EPA (環境保護庁)
急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)
米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法
米国環境保護庁高生産量化学物質
フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)
危険有害性物質データベース
国際統一化学情報データベース (IUCLID)
日本政府によるGHS分類
オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)
NIOSH(米国労働安全衛生研究所)
米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)
米国医学図書館のPubMedデータベース(NLM PubMed)
米国国家毒性プログラム(NTP)
ニュージーランド化学物質分類・情報データベース(CCID)
経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書
経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム
経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット
世界保健機構

免責事項

このsafety data sheet (SDS)の情報は当然の注意を払い準備されたもので、私共の知識の限りにおいて真実であり正確なものです。ユーザーは、その特別な目的に合う情報の適合性を判断し、法律や規制を確実に遵守し、また、この他のもしくは追加の安全性や性能に関する考慮事項が、物質の使用時、取扱い時、保管時に起こりうることに注意しなければなりません。本SDSの情報は包括的ではなく供給される物質の性質について保証するものでもありませんので、ガイドとしてのみご利用ください。LGCは、ここに含まれる情報の正確性や網羅性に関しまして一切の保証も表明もいたしません、また、意図される用途やそのような使用の影響に対する本情報の適切性に関して責任はなく、どのように生じようと、直接であろうとそうでなかろうと、いかなる損害や損失に対しても一切の責任を負わないものといたします。。

安全データシートのおわり